

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
①	利用定員が指導 訓練室等のス ペースとの関係 で適切であるか	はい	15	88.2%	86.0%	22	100.0%	14	<p>ルールの広さは適切だと思いますが、車椅子の児童が多い時は狭く感じることがあります。</p> <p>4月より4単位目のミニルームが再開となり、1ルームでの利用人数も4月以降に比べ減っており、より適切となった。</p> <p>3階に多目的ホールがある事で思い切り体を動かしたりと活動によって使い分けができていて良いと思う。</p>	定員10名が余裕を持って過ごせるデイルーム他、3階にはブランコ等、吊り下げ遊具も使用できる多目的ホールを備えています。車いすが各階を利用できるようにエレベーターや身障児が更衣の際に使用する折り畳みベッドも備えています。
		どちらともいえない	2	11.8%	14.0%	0	0.0%	-14		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
②	職員の配置数は 適切であるか	はい	7	41.2%	41.0%	9	41.0%	0	<p>一時的に少なくなる時もあるが、ルーム同士、児童発達管理責任者と声をかけ合いフォローできている。</p> <p>常に2人以上のスタッフが配置されている。</p> <p>必要に応じてスタッフの人数も増やされている。複数学校への送迎が重なった際には一時的に不足を感じることもあるが、基準は満たしている。</p> <p>時間帯によってはスタッフの数が足りないと思うことがある。また、児童の特性によってスタッフの数を増やすことができると一人一人に応じた支援ができると感じる。</p>	適切ではありますが、ハローワーク・求人誌に掲載し職員を採用する取り組みを継続しています。
		どちらともいえない	10	58.8%	59.0%	13	59.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
③	事業所の設備等 について、バリ アフリー化の配 慮が適切になさ れているか	はい	16	94.1%	95.0%	21	95.0%	0	<p>ルームの入り口、玄関等に段差はない。エレベーターの設置や手すりの設置が適切にされている。</p> <p>エレベーターも導入され移動の負担が軽減された。トイレも広い。</p> <p>通路に手すりがあるとのおよと感じる。</p> <p>エレベーターが使用できない時の重心児の避難が難しいのではと感じる。</p>	<p>児の特性を想定した手すり・スロープを備えています。また、個人個人で異なる部分についても対応しています。</p> <p>災害時に関してはエレベーターは使用できないものと考え、重心児の移動方法を全スタッフで訓練していきます。</p>
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		いいえ	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
④	業務改善を進め るためのPDCAサ イクル（目標設 定と振り返り） に、広く職員が 参加しているか	はい	15	88.2%	86.0%	21	95.0%	9	<p>ミーティングやデイ会議、申し送りノートの活用ができています。</p> <p>ミーティングやデイ会議で話し合いや共有の場が設けられている。</p> <p>今年からスタッフ一人一人が個人の目標設定を行い、上長が面談し随時評価、振り返りの機会がもたれている。</p>	<p>始業前ミーティング・週に1回のカンファレンス・月に1度のデイ会議を開催し業務についてやお子さんの状況や目標の見直しを行っています。その日に参加できなかったスタッフに対しては議事録や申し送りノートで内容の確認を行うようにしています。</p>
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務の改善につなげているか	はい	16	94.1%	95.0%	22	100.0%	5	毎年実施している。可能な限り改善に繋げている。今後も改善に取り組み続ける。保護者の意向を把握し、改善に繋げているのではと思う。	年に1度実施して保護者の意向を確認しています。集められたご意見をスタッフで話し合って支援や業務の改善に取り組んでいます。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい	17	100.0%	100.0%	22	100.0%	0	ホームページで公開されている。(他21件)	ホームページで評価や取り組みを公開をしています。是非ご覧ください。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に努めているか	はい	5	29.4%	27.0%	6	27.0%	0	ミーティングを通じてスタッフへ報告がなされ改善に向けて話し合いが行われている。(他5件) 把握できていない。(他5件) 外部評価は行っていない。(他9件)	現在のところ行っていません。今後については検討していきます。
		どちらともいえない	3	17.6%	18.0%	6	27.0%	9		
		いいえ	8	47.1%	45.0%	10	45.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
⑧	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	毎月一回全体を集めての研修会を設けている。内容は法定のもと、スタッフに必要なと思われるスキルについてのものがある。デイ会議等で確保していただいています。毎月の会議の際にテーマに沿って知識の向上や時には外部講師を呼んでいる。デイ会議で行い、スタッフの資質向上に繋がられていると思う。コロナ禍なので難しいが、外部研修を受ける機会があればと思う。	県や市・民間団体が主催する各種研修会などには人選して参加しています。後日それらの資料を使って全体に伝達講習を行っています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	17	100.0%	100.0%	22	100.0%	0	保護者のニーズを現状に基づいて計画を作成していると感じる。 1人1人のアセスメントや担当者会議等、様々な情報を基に児童がステップアップ出来るよう作成されている。 担当者会議、モニタリング等で保護者、関係機関（学校や相談支援員など）と話し合い、スタッフで共有し、児童1人1人の事を考え、計画が作成されていると思う。	アセスメントに際しては家族をお招きしてお話を聞いたうえで作成しています。ご家族と一緒に計画書の作成をめざします。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑩	子どもの適応能力の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	はい	15	88.2%	86.0%	19	86.0%	0	使用している。さらに知能検査、発達検査の結果を活用できたらと思う。 分からない。(他1件)	昨年度導入したHUGシステムに付随したアセスメントシートがあります。半年に一度以上ご家族から話を伺った上で更新し変化や経過が分かるように記録をしています。
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	2	9.0%	4		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい	15	88.2%	86.0%	22	100.0%	14	デイ会議等で話し合い、全員が意見を出し合って活動を考えている。 長期的活動については各担当やルーム毎にアイデアを出し立案している。 大きなイベントのプログラムを立てる際は複数名でチームを組んで立案を行っている。	月に一度の放課後等デイサービスのスタッフを集めたデイ会議で次月の活動プログラムを検討する時間を設けています。
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	はい	17	100.0%	100.0%	20	91.0%	-9	季節に合わせた活動を、意見を出し合いながら取り入れている。 毎年の活動を見直し、少しずつ新しい活動を加えている。 新しい活動を取り入れることや、児童にどんな活動をしたいかを尋ねる等工夫をしている。 日本の四季や風習を感じられるもの、また静と動の組み合わせあったプログラムなど工夫している。 人形劇などで児童がスタッフ側の役を出来る場合は、そういった活動も取り入れると児童も自分の役割を感じて充実した時間を過ごすことが出来るのではと感じる。 コロナ過で外での活動が制限され、少しマンネリ化している。(他1件)	季節のもの・利用児童の反応の良かったものなどスタッフからの意見を集め、内容や準備物を検討した上で家族に案内を出しています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	2	9.0%	9		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めこまやかに設定して支援しているか	はい	14	82.4%	82.0%	19	86.0%	4	長期では時間を要する作業に取り組み、平日は個人の課題（更衣、排泄、食事等）について取り組んでいる。 平日は短時間の利用となるのでピンポイントの支援を行っている。 休日、長期はカリキュラムに沿っての行動を促すことや、活動を通して個別支援計画に沿った課題を出し、支援を行っている。 児童によってはアセスメントの上で作業プログラムを設けることをしているが、全員もしくは全体に対して設定はできていない。（他1件） 平日に関しては特に課題を設定していると感じない。	排泄や食事といった生活上の課題は学校終了時にも行っています。作業や工作といった時間を要するものにつきましては長期休暇時に取り組んでいます。その経過報告は送迎時やHUGシステム・モニタリングで保護者へ知らせています。
		どちらともいえない	3	17.6%	18.0%	2	9.0%	-9		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	16	94.1%	95.0%	20	91.0%	-4	個別活動、集団活動の両方が組み合わせられた計画が組まれていると思う。 1人1人の特性や課題を考えながら、個別活動と集団活動を組み合わせられた計画が作成されている。 個別での活動を好む児童は多いが、個別→2人→中集団→集団活動と負担がかり過ぎないように状況に応じて計画を作成している。 計画を立てる際に個別・集団活動を軸にして作成することは少ない。 集団で活動する機会が少ないと思う。	個別と集団それぞれの活動を考慮した計画と集団の中での個の活動に対する支援を組み込んだ計画を作成しています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	2	9.0%	9		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい	16	94.1%	95.0%	21	95.0%	0	毎日のミーティングや申し送りノートで確認することが出来ている。 ミーティング後にルーム毎で集まり、その日の利用児童に関する打ち合わせや留意点、役割の確認を行うことが出来ている。	毎日支援開始前にミーティングで打ち合わせや支援内容の確認をしています。
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい	9	52.9%	55.0%	10	45.0%	-10	特記事項があった場合はその日のうちに必ず振り返りを行っている。 終了後ではないが、翌日のミーティングにて振り返り、改善策を考えている。 ルーム内での情報交換は都度行っている。 経過記録、申し送りノート等で共有している。 終業ミーティングはしていない為、翌日のミーティングで行っている。 ルームの職員間で申し送り、翌日のミーティングで職員全体に共有することが出来ている。 経過記録で振り返りが行われているが、職員間で話し合う時間は不足している。	翌日の支援開始前ミーティングで周知するようにしています。
		どちらともいえない	7	41.2%	41.0%	11	50.0%	9		
		いいえ	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
⑰	日々の支援に関して正しくのご記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	毎日必ずその日利用した児童全員の記録をHUGシステム内に入力している。また、記録の取り方や捉え方についての研修も行っている。HUGにて当日の記録をした内容を翌日主任以上が確認し、都度指導を行っている。	1人1人の言動や表情・反応やサービス計画を基にした療育をその日のうちに記載しています。支援の検証が必要と考えられる事案については、ミーティングやカンファレンスで検討しています。 記録に関する研修は年1回行っています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい	17	100.0%	100.0%	22	100.0%	0	定期的に実施している。 半年に1回行い、目標達成に向け見直しを行っている。 期間中であっても状況が変化すれば見直しを行っている。	半年に1度モニタリングを行っています。保護者を事業所に招いて近況や今後のことを聞き取るようにしています。 児童を取り巻く状況が変化した際には計画の見直しを行い保護者の同意をいただいています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	はい	13	76.5%	77.0%	19	86.0%	9	ガイドラインに沿って支援が行われている。 コロナ過で行事等が出来なくなっている。 分かりません。(他1件)	ガイドラインの基本活動をベースとして活動内容を検討しています。また自由時間の過ごし方の指針にも用いています。
		どちらともいえない	3	17.6%	18.0%	1	5.0%	-13		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	2	9.0%	4		
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい	16	94.1%	95.0%	22	100.0%	5	児発管がスタッフからの情報も得て出席している。 各ルームの児発管と、場合によっては主任も参加しています。	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者と必要に応じて主任も出席し、会議の参加に際してはミーティングで個別支援計画の進捗状況や普段の様子を集めてから参加するようにしています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	はい	16	94.1%	95.0%	21	95.0%	0	保護者との連絡や、学校迎え時に情報を聞いている。 送迎時に学校の先生と引継ぎを行い、様子や必要事項の確認を行っている。 下校時間は学校から知らせてもらい、分からないところは都度担当が保護者や学校に連絡をして確認をしている。	学校とは下校時間の確認や児童によっては担任からその日の様子を確実にもらえるようにしています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	はい	10	58.8%	59.0%	14	64.0%	5	痰吸引や胃瘻からの栄養注入など、今後医療ケアを実施していく予定あり。母を通じて主治医の指示のもと連携していく。 看護師が2名おり、体制が整えられている。 主治医→保護者→支援者と連絡体制を取っている。 緊急時の対応については保護者に確認している。 特別な対応が必要な方については保護者等から情報を提供して頂いている。 保護者とのやり取りで行っているため、主治医とは行っていないことが多い。（他4件） 医療的ケアが必要な児童はいるが、医療行為は行われていない。	医ケアの児童の受け入れはしておりますが、医療行為を積極的には行っておりません。
		どちらともいえない	2	11.8%	14.0%	7	32.0%	18		
		いいえ	3	17.6%	18.0%	1	5.0%	-13		
		無回答	2	11.8%	14.0%	0	0.0%	-14		
㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との情報共有と相互理解に努めているか	はい	6	35.3%	36.0%	9	41.0%	5	新1年生の受け入れの前に担当者会議を行い、その際に児童発達支援事業所等から情報を受け、共有している。（他3件） 保護者を通して情報共有している。 問い合わせがあれば情報共有を行っている。 相談支援事業所からの情報を基に共有を図っているが、就学前利用していた施設からの情報共有があるかは不明。（他2件） 保護者からの聞き取りで多少の情報は得られているが、十分ではない。	相談支援事業所からの情報を元にしてはいるが、必要があれば情報収集を行っています。
		どちらともいえない	7	41.2%	41.0%	13	59.0%	18		
		いいえ	3	17.6%	18.0%	0	0.0%	-18		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	はい	9	52.9%	55.0%	14	64.0%	9	必要に応じて行っている。（他8件） 卒業前に進路を決定した際に担当者会議を行い情報共有を行っている。 同一法人内の利用者には行っていると思うが、他事業所への引継ぎは把握できていない部分がある。（他7件）	進路先の事業所から求められれば積極的に提供しています。 当事業所の就労継続支援B型や生活介護・グループホームへ移行した際は確実にしています。
		どちらともいえない	6	35.3%	36.0%	8	36.0%	0		
		いいえ	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を実施しているか	はい	6	35.3%	36.0%	11	50.0%	14	必要に応じて担当者会議等に専門機関も参加している。その際に情報共有し、統一した支援の協議を行うことや助言等がある。 コロナ禍にて研修の数が減った為積極的にはできていないが、連携はできている。 外部講師として研修をしてもらっている。 コロナ禍の為、現状これらの機関との関係がどうなっているか分からない。(他3件)	他の施設で療育を受けている児童については、家族向けのリハビリテーション計画書を見せていただき取り組みや状況の把握に努めています。関係機関との連携を図ったことがあります。
		どちらともいえない	7	41.2%	41.0%	9	41.0%	0		
		いいえ	3	17.6%	18.0%	2	9.0%	-9		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0	コロナ感染対策の為、行っていない。(他5件) 実施していない。 今のところ交流する機会はないが、これからの支援の中でこういった機会が可能であればお互いの子どもたちの視野が広がっていくと思われる。(他3件)	今のところ行う予定はありません。
		どちらともいえない	7	41.2%	41.0%	6	27.0%	-14		
		いいえ	10	58.8%	59.0%	15	68.0%	9		
		無回答	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	はい	2	11.8%	14.0%	1	5.0%	-9	協議会がどのように実施されているか把握できていません。 コロナの為、行っていない。 入社して間もない為、不明である。(他2件) 参加していない。(他15件)	参加はしていません。
		どちらともいえない	5	29.4%	27.0%	5	23.0%	-4		
		いいえ	9	52.9%	55.0%	16	73.0%	18		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
②⑧	日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい	17	100.0%	100.0%	22	100.0%	0	送迎時に必ず児童の様子を伝え、HUGに詳しく記録している。 付箋を使い子どもの状況を保護者に伝えている。 毎日の送迎でお会いした際、もしくは毎日の記録のお返事で行っている。必要に応じて電話で頂いた情報もミーティングの時に報告している。 送迎時に積極的に行っている。またHUGでも保護者の方と児童の発達や様子について共有できていると感じる。	日常的に子供の情報を保護者に伝えるよう心がけると同時に保護者の思いをくみ取れるように努めてまいります。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標	
			17			22					
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率				
⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	はい	5	29.4%	27.0%	2	9.0%	-18	<p>児発管を中心に伝えるべきことは保護者にお伝えしていると思いますが、ペアレントトレーニングとしてできているかは分かりません。</p> <p>ペアレントトレーニングは行っていないが、保護者の困りごとについては共有し一緒に考えアイデアを伝えるなど寄り添う姿勢を取るようになっている。</p> <p>相談があった時は、わかる範囲で行っている。</p> <p>全職員が経験を積んでいるわけではない。ペアレントトレーニングの知識もまだまだ。</p> <p>必要に応じて行っているが対応力の向上につながっているか疑問。(他2件)</p>	保護者からの相談を受ける中で助言になればと伝えられることがあればお伝えしています。	
		どちらともいえない	11	64.7%	64.0%	18	82.0%	18			そういった支援ができるよう研修への参加を積極的に行い技術を磨いています。またそういった支援ができる人材の育成に努めていきます。
		いいえ	0	0.0%	0.0%	2	9.0%	9			
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5			
㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい	16	94.1%	95.0%	21	95.0%	0	<p>契約時やモニタリングで行っている。</p> <p>児発管が行っている。</p> <p>契約時や変更がある際は直接説明を行う事ができている。</p>	契約時には丁寧な説明を心がけています。途中途中で質問を受けながら伝え忘れや誤解がないよう心がけています。	
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5			その他、普段の何気ない質問等を受ければ納得いただくまで説明できるよう心がけています。
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0			
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5			
㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい	16	94.1%	95.0%	21	95.0%	0	<p>保護者の困りごとについては共有し一緒に考えていけるようコミュニケーションをとれる体制をとっている。</p> <p>保護者からの悩みや意見はミーティング等で共有しお答えするようにはしていると思います。</p> <p>自分で応じられない相談については上司に対応を求めている。</p> <p>適切とは言いきれないが、話や相談に対して傾聴を心掛けそのうえで助言等を一つの案として伝えている。またその後、どのような変化があったのか確認を行いその状況に応じた対応を取っている。</p> <p>相談があれば応じている。保護者の負担軽減につながっているか疑問。</p>	お悩みのご相談を受ければ可能な限り時間を取って伺うようにしています。利用児童がデイと家庭で行動が異なる場合もあるので助言を行う際は押しつけにならないよう配慮しています。	
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0			話の内容の内子供の支援に必要な事柄については、スタッフ間で情報共有ができるようにミーティングで取り上げています。
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0			
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0			
㉓	父母会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5	<p>行っていないが、もし機会があればより良いと思う。(他4件)</p> <p>行っていない。</p> <p>保護者同士のつながりはプライベートな面もあり慎重な扱いが必要。(他15件)</p>	来年度に保護者の皆様に開催の是非を問うアンケートを実施します。	
		どちらともいえない	3	17.6%	18.0%	5	23.0%	5			
		いいえ	11	64.7%	64.0%	17	77.0%	13			
		無回答	2	11.8%	14.0%	0	0.0%	-14			

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	苦情受付担当者が対応し、最終的に苦情解決責任者が解決できたと判断するまで迅速に対応を行っている。担当者については重要事項説明書に記載がある。行政への報告をまず行い、保護者にも経過を説明している。苦情があった場合は、迅速に対応できていると思う。スタッフ間でも内容を周知し、同じ事が起こらないよう注意する。その日のうちに報告から事故報告書等を作成し、謝罪と説明を行っている。苦情があった際は必ずその後のミーティング等で会議し対応している。苦情を受けた時には上司に報告し対応できている。	苦情処理についてはマニュアルを整備し、スタッフルームの目に着く場所にありませ。今後は玄関にも置き保護者にも閲覧可能な状態にしていきます。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい	17	100.0%	100.0%	22	100.0%	0	毎月1回、HUGにて『レター』を公開し、写真で児童の様子や行事や連絡事項をお伝えしている。また、HUGにて連絡を行う事を保護者にも呼びかけている。	月初めに前の月の行事や活動の内容・お願いごと等が保護者にしっかり伝わるよう担当スタッフと掲載事項の見直しを行っていきます。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
③⑤	個人情報に十分注意しているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	十分注意している。(他15件)注意しており、個人情報の取り扱いについて必ず説明を行い、同意も得ている。事業所から持ち出さない、処分する際は必ずシュレッダーにかける等、1人1人が意識している。各スタッフが十分注意している。また、都度啓発も行われていると思う。SDカードを紛失したことがあったため十分注意している。	個人情報に掲載されている書類については必ずシュレッダー処理する等、細心の注意で取り扱うようにしています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	児童1人1人に合わせて支援を行っている。1人1人に合った言葉選びや、50音表、ジェスチャー等を使用し意思疎通がはかれるよう配慮している。言語でのコミュニケーション、非言語でのコミュニケーションを障がいの特性に合わせて使い分けることや「伝える」という事が苦手な児童に対しては少しのサインや表情を読み取るように努めている。事実はしっかりと伝えるが、伝え方には十分配慮している。絵カードなどの視覚的支援も積極的に取り入れることも必要と感じる。	子供との意思疎通については、個別に適切な方法で行うように配慮しています。また、そういった方法を取った際には保護者に相談しています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する地域に開かれた事業運営を図っているか	はい	3	17.6%	18.0%	1	5.0%	-13	見学会を2ヵ月に1回行っている。その際は感染症対策に十分注意をはらっている。コロナ禍の為、行っていない。 入社して間もない為、地域住民を含めた行事を行っているのか不明である。(他2件) 行事への招待は行っていない。(他14件) コロナ過もあり、地域住民を招待する等の活動はできていない。	見学は受け入れています。
		どちらともいえない	4	23.5%	23.0%	6	27.0%	4		
		いいえ	10	58.8%	59.0%	15	68.0%	9		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	各マニュアルについてはデイの玄関に設置しており、いつでも閲覧できるようにしている。 スタッフへの周知は訓練や研修、会議等で行っている。 マニュアルが作成されており、保管場所はスタッフに周知されている。 それぞれのマニュアルを策定し、訓練も行っている。 マニュアルは周知している。保護者には今後も周知していく必要があり、まだ確実に伝わっているとは言えない	策定しており契約時に説明をしています。また、実際に訓練を行った際には会報で知らせています。保護者へマニュアルを周知するために玄関に閲覧可能な状態にしています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい	17	100.0%	100.0%	21	95.0%	-5	最低でも火災・地震の訓練を年2回と、水害避難訓練を年1回行っている。 定期的に訓練を行なっている。 避難訓練方法を共通理解のもと行っている。	法令に定められた年3回の訓練を児童も入れて実施しています。その結果をスタッフで検討して不十分と感じられれば再度実施しています。
		どちらともいえない	0	0.0%	0.0%	1	5.0%	5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい	16	94.1%	95.0%	22	100.0%	5	法人内で虐待防止委員会を設置している。研修も行っている。 内部研修等で行っている。 入社時にもオーナーより研修が行われている。 定期的に外部、内部研修が行われており、そちらに参加している。 研修や日々のミーティングでも都度確認をして意識出来ていると思う。	県・市の障害福祉課が主催する研修には人選し必ず参加しています。またその資料を内部講習にも使用し繰り返し行っています。
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		

事業所向け評価表集計結果

令和4年度と比較のための令和3年度の補正值	5
-----------------------	---

No	設問	回答	令和3年度			令和4年度		比較 ポイン ト	意見は令和4年度分のみ	取り組み目標
			17			22				
			回答数	回答率	補正後 回答率	回答数	回答率			
④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい	14	82.4%	82.0%	18	82.0%	0	本人の安全、周囲の安全を確保する為で拘束を行う際、本当に必要なかを協議し、必要ならば保護者にその旨を十分に説明を行い、事前に了承を得ている。また、その事は計画書に記載されている。 事業計画に基づき決定されている。また、やむを得ず身体拘束を行わなければならない児童の保護者に対しては事前に了承を得て、個別の計画書に記載している。今のところそういった児童はいないが、必要に応じて計画書は変更するつもりである。	虐待防止の研修と合わせて身体拘束を議題に内部研修を行い、保護者に説明をしています。 新人スタッフにも早い段階で研修が受けられるようにスケジュールを組んでいきます。また、3原則を理解した上で拘束に頼らない方向で支援を行っています。
		どちらともいえない	5	29.4%	27.0%	3	14.0%	-13		
		いいえ	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい	13	76.5%	77.0%	18	82.0%	5	保護者への聞き取りで対応し、アレルギー等の注意事項を一覧にして掲示している。保護者との話し合いの基、対応している。 特にアレルギーが重い児童は保護者から検査表のコピーをもらっている。アセスメント時にアレルギー有無の確認を必ず行い、おやつ準備を行う際にはすぐに見れる場所に掲示している。 医師の指示書はないが、アレルギーのある児童については表を作成し、対応している。 最近利用開始した児童のものは不明かもしれない。	保護者からの申告を基におやつや食事に配慮をしています。また、モニタリングの折に最新の情報を確認をしています。
		どちらともいえない	3	17.6%	18.0%	2	9.0%	-9		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	2	9.0%	9		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		
④③	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	はい	15	88.2%	86.0%	21	95.0%	9	その都度文書を作成し、スタッフ間で周知している。 ヒヤリハット表を作成しており、デイ会議で振り返って共通理解をしている。 ミーティングで共有している。 発見、感じた時にすぐに書き込めるように事務所内の見えやすい場所に置いている。 デイ会議の際に、再度ヒヤリハットの検証も行なっている。	スタッフの会議などで直近のケースが上げられるので共有し、原因を突き止め件数の減少を目指しています。
		どちらともいえない	1	5.9%	5.0%	1	5.0%	0		
		いいえ	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0		
		無回答	1	5.9%	5.0%	0	0.0%	-5		

語句説明

HUGシステム 令和3年度より導入しました。3 GIFTのタブレットとご家庭のスマホをつなぎ、日々の様子や連絡事項のやり取りや受給者証管理・お子さんのアセスメントから計画作成まで行えるアプリのことで。
 デイ会議 毎月一度、放課後デイサービスのスタッフが集まる会議です。児童への支援の在り方や種々の法令で定められた研修を行います。